

ナレッジの再利用を促進するための道

メリット

使用例

EXPERIENCEの実力を体験する

3DEXPERIENCEプラットフォーム

ナレッジの再利用を促進する

ナレッジの再利用を促進するための道

ナレッジと設計データを取得して再利用する最終的な目標は、組織がより少ないリソースと労力でより良い製品、サービス、体験を開発できるようにすることです。すべての情報の単一プラットフォームとして機能する3DEXPERIENCE®プラットフォームは、ナレッジの共有を進め、過去の経験や設計の再利用を促進します。この結果、イノベーションと市場投入に要する時間が短縮され、新しい設計に関連するリスクが軽減されるとともに、あらゆる分野で業務が向上します。

すべての情報を1つの統合プラットフォームに集約

まず、組織内外の設計者、エンジニア、その他の関係者が使用できる1つの3D環境を整備します。すべての情報を1つのプラットフォームに集約することで、チームはイノベーション、製品、サービスを一貫した形で表現し、利用できるようになります。この単一プラットフォームにより、他のプロジェクトでの過去のノウハウ、ルール、標準、設計などのナレッジを共有し、再利用できます。異なるチーム間で情報を共有することで、業務効率が向上し、市場の需要にもすぐに対応することができます。

メリット

イノベーションを加速

一元化された単一プラットフォームは、イノベーションに対するアプローチにも直接的なメリットをもたらします。最も大きなメリットは設計サイクルの短縮です。これは、特定のプロジェクト用に作成された部品やコンポーネントを異なるプロジェクトで何度も再利用できるためです。もう1つ大きなメリットがあります。新しい設計で作業する場合、チームはゼロから作業を始める必要がありません。以前に作成したコンポーネントを簡単に組み合わせることができるため、新しい製品やサービスを迅速に作成できます。

問題を早期に特定し、リスクを軽減

多くの業界では、納期の遅れや仕様と異なる納品を防止するために、契約に高額の違約金条項を設けています。3DEXPERIENCEプラットフォームで一元管理されている過去のプロジェクトのナレッジを再利用することで、現在のビルドを過去のプロジェクトと比較し、類似点を見つけて、コンポーネントやサブシステムのリスクを最小限に抑えることができます。潜在的な問題を早期に発見できるため、製造段階や顧客への納品後に問題が発覚して高コストにつながる事態を回避できます。

より良い設計のアイデアをもたらし、次世代の設計者を育てる

各設計には、設計者の個性、経験、技術的な専門知識が反映されています。統合型のナレッジベースにより、設計者とエンジニアは専門知識をプールして自由にアイデアを共有し、過去の学習と経験を再利用できます。これにより、製品とサービスが向上します。デザインライブラリ、プロジェクトテンプレート、品質プロファイルなどの過去のプロジェクトに関する情報を収集して利用できるようにすることで、ベストプラクティスの開発を促進できます。これにより、新しく加わった若い設計者やエンジニアが業界知識を短期間で習得できます。

メリット

使用例

EXPERIENCEの実力を体験する



使用例

1. 既存の設計を新しいプロジェクトで再利用する。

3DEXPERIENCEプラットフォーム：

- 将来のプロジェクト用に3Dパーツの設計データベースを作成することで、製品開発を迅速化します。
- 過去の設計で使用したコンポーネントを特定し、新しいプロジェクトで再利用できるため、設計サイクルが短縮されます。
- 設計者はすべてをゼロから開発する必要がないため、コストを抑えることができます。
- 設計変更を追跡し、後半の工程でのエラーや再作業を防止します。

2. 多様なチームを統合し、会社全体で情報を共有する。

3DEXPERIENCEプラットフォーム：

- すべての情報とアクティビティを1か所に集めて統合した、信頼できる唯一の情報源として機能します。
- すべての分野で共有できる一貫性のある統合アーキテクチャを提供します。
- エンドツーエンドのイノベーションプロセスにナレッジが組み込まれるため、設計者とエンジニアが設計を再利用できます。



ナレッジの再利用を促進するための道

メリット

使用例

EXPERIENCEの実力を体験する

使用例

3. 知的財産を管理し、すべての関係者と情報を共有する。

3DEXPERIENCEプラットフォーム：

- データ管理が一元化されるため、新しいプロジェクトに取り組み際のビジネスの俊敏性が向上します。
- 設計の自動化、エンタープライズテンプレート、コンポーネントライブラリにより、設計効率が向上します。
- 過去のプロジェクトのナレッジとノウハウを1か所に集め、今後の使用に役立てることができます。
- 新人の設計者やエンジニアがデジタルベスト プラクティスを迅速に習得できます。

4. 設計、エンジニアリング、製造をデジタルでつなげる。

3DEXPERIENCEプラットフォーム：

- コンテキストが完全に保たれた状態で情報を分析し、最初から正しくプロジェクトを開発できます。
- 各プロジェクトのすべてのフェーズで問題を特定し、リスクを評価できます。
- すべてのユーザーがシステムとオブジェクトを3Dで表示し、アイデアを共有できます。



EXPERIENCEの実力を体験する

3DEXPERIENCEプラットフォームは、徹底したイノベーションを実現する能力を提供することで、ビジネスのほぼすべての側面を改善する機会を生み出します。組織全体でのコラボレーションをサポートするこのプラットフォームは、1つの使いやすいインターフェイスを提供し、魅力的な対話型環境で設計、シミュレーション、製造を促進します。**3DEXPERIENCE**プラットフォームにより、ナレッジの再利用を強化できます。

ナレッジの再利用を促進するための道

メリット

使用例

EXPERIENCEの実力を体験する

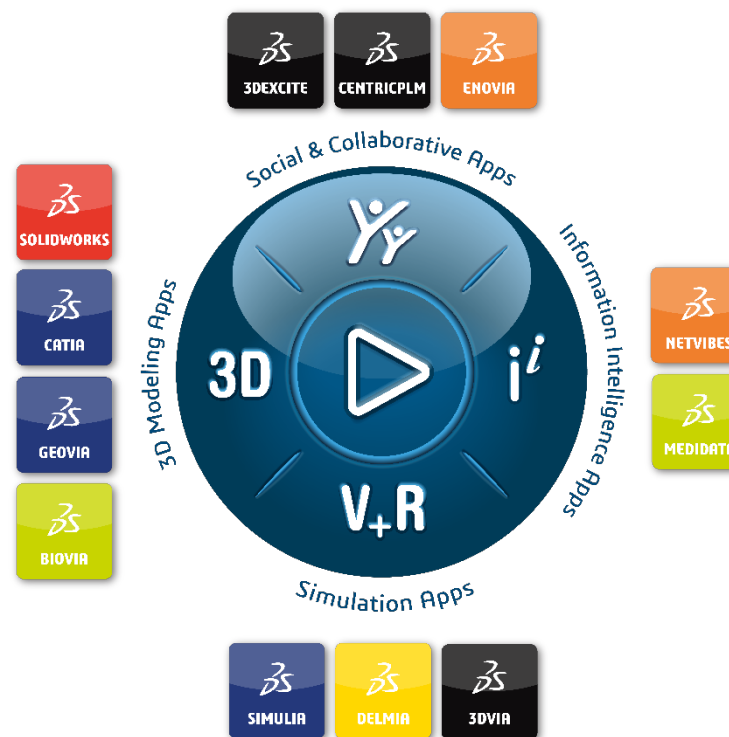
SOLIDWORKSユーザーが、3DEXPERIENCEプラットフォームの機能をどのように活用しているかご確認ください。

<https://www.3dexperienceworks.com/ja/>

当社の3DEXPERIENCE®プラットフォームは、12業界に対応する当社ブランドのアプリケーションを強化し、業界ソリューションエクスペリエンスの豊富なポートフォリオを提供します。

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEは、人々の進歩を促進する役割を果たします。私たちは、企業と人が協力して持続可能な革新技術を生み出すための仮想環境を提供します。当社のお客様は、3DEXPERIENCEプラットフォームおよびアプリケーションで現実世界の「バーチャル ツインエクスペリエンス」を作成することで、自社製品の製作、製造、ライフサイクル管理の各プロセスを再定義しています。これによって、お客様はより持続可能な世界を実現するための大きな影響力を手にしています。エクスペリエンスエコノミーの長所は、それが人間を中心とした経済であるため、全ての消費者、患者、そして市民の利益になるという点です。

ダッソー・システムズは、150カ国以上、あらゆる規模、業種の30万社以上のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。



©2024 Dassault Systèmes. All rights reserved. 3DEXPERIENCE, 3DSロゴ, Compass, アイコン, IPWE, 3DEXCITE, 3DVAR, BIOVIA, CATIA, CENTRICPLM, DELMIA, ENOVIA, GEOVIA, MEDIDATA, NETVIBES, OUTSCALE, SIMULIAおよびSOLIDWORKSは、フランス法で法人化、およびデジタルエコシステム登録。記号に登録番号 322 306 440 で登録した欧州会社 (Societas Europaea) を含むダッソー・システムズ・システムズ、または、アメリカ合衆国および/またはその他の国における、その子会社の登録商標または商標です。

メリット

使用例

EXPERIENCEの実力を体験する